

使用上の注意

⚠ 禁止事項

- *用途以外に使用しないこと。お子様に使用の場合は保護者が行うこと。思わぬ事故につながる場合があります。
- *ノズルを無理に鼻の穴に突っ込まないこと。鼻腔粘膜を傷つけることや、鼻血の原因になる恐れがあります。
- *お子様の口が閉じた状態では絶対に使用しないこと。中耳に影響を及ぼす恐れがあります。
- *製品(部品含む)を改造して使用しないこと。思わぬ事故につながる恐れがあります。
- *お子様が重篤な感染症の疑いのある場合は、使用しないこと。
- *ポンプとチューブを同時に使用しないこと。
- *鼻の穴にノズル部分を密着させて使用しないこと。

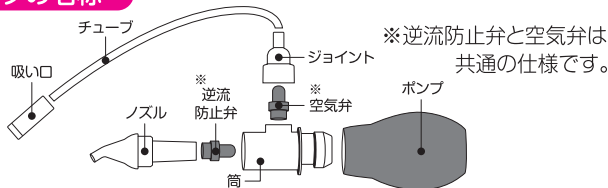
⚠ 注意事項

- *固形物は、無理に吸わないようご注意ください。固くなった鼻水がある場合は、ベビーオイル等でやわらかくしてピンセット等で除去した後に本品をご使用ください。
- *ご使用の際は、安定した低い姿勢でご使用ください。鼻の粘膜を傷つけることがないよう、確認できる姿勢をおすすめします。
- *誤飲防止のため各パーツはしっかりセットしてからご使用ください。
- *逆流防止弁、空気弁は空気流入のため先が割れておりますが、異常ではありません。
- *ノズルに鼻水が溜まった場合に傾けたり、鼻水の粘性により空気弁に直接付着した場合にポンプを押すと、鼻水が流出することがあるのでご注意ください。
- *乳幼児の手の届かない場所に清潔な状態で、高温多湿・直射日光を避け、ケースに入れて、保管してください。特に小さな部品にはご注意ください。お子様が誤って口に入れられないよう気をつけてください。

シリコン製パーツ

- シリコンゴムは、周辺の色素や水分、ニオイを吸着させる性質があります。保管場所にご確認ください。

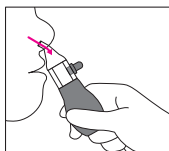
パーツの名称



- *空気弁が外れるときは、筒の空気弁を指先で両側に広げてください。
- *ポンプが戻らないときは、ノズルについている逆流防止弁を指先で両側に広げてください。弁が粘着(ひっつき)していることがあります。
- *空気弁を押しこみすぎないようにご注意ください。ポンプが押せなくなることがあります。
- *ノズルを逆さまにすると、鼻水がノズル先端から流出する場合があります。

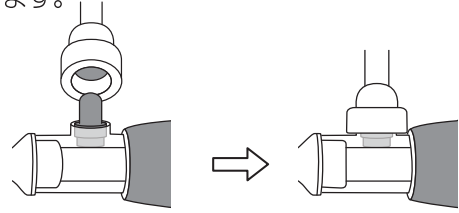
使用方法 ポンプで吸引する場合

- ノズルの空気弁を上向きになるように持ち、ポンプを押さえた状態で、お子様の鼻水にノズルを沿わせて、ゆっくりポンプを緩め鼻水を吸引する。
- 空気弁が鼻に空気が吹き込まれるのを防ぐため、鼻水にノズルを沿わせたまま連続してご使用いただけます。
- 鼻の穴に入れる場合は、必ずお子様のお口が開いた状態でご使用ください。

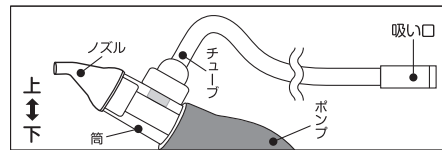


使用方法 お口で吸引する場合

- ①空気弁をつけたままの筒部にチューブを付けたジョイントを取り付けます。



- ②チューブの先に吸い口を取り付けます。
- ③吸い口を口にくわえてからお子様を安定した姿勢にさせ、お子様の鼻水にノズルを沿わせて吸う力を調整しながら吸引してください。



- 鼻の穴に入れる場合は、必ずお子様のお口が開いた状態でご使用ください。

ご使用後のお手入れ

ご使用後すぐに【洗浄】・【消毒】を行ってください。

洗浄方法

- 初めて使用される際と使用後は各パーツに分解して、ぬるま湯又は水で洗浄・消毒してください。特にポンプ部分には、いつの間にか鼻水が入っており、放置されるとカビ発生等の原因となります。洗浄後はしっかり乾燥させてください。
- パーツはなくさないようにご注意ください。

消毒方法

- 【煮沸消毒(ジョイント・ケース不可)】
全てのパーツが沈む量の熱湯で、3~5分鍋肌に当てないよう煮沸してください。
- 【薬液消毒(ケース不可)】
各メーカーの取扱方法に従って行ってください。
- 【電子レンジ消毒(ジョイント・ケース不可)】
必ず電子レンジ消毒専用の容器等を用い取扱方法に従ってください。そのまま直接レンジ加熱しないでください。

部品名	部品販売	品質表示	消毒方法		
			煮沸	薬液	電子レンジ
ノズル	○	シリコン	○	○	○
本体(筒)	×	PP(ポリプロピレン)	○	○	○
ポンプ	×	シリコン	○	○	○
弁(緑色)	○	シリコン	○	○	○
ジョイント	○	PE(ポリエチレン)	×	○	×
チューブ	○	シリコン	○	○	○
吸い口	○	PP(ポリプロピレン)	○	○	○
ケース	×	PET(ポリエチレンテレフタレート)	×	×	×